

施策分析シート（平成30年度）

No1

| | | | | | |
|--------------|-----------|-------------|-----------------|------------|------------------|
| 施策名 | スポーツの推進 | 施策No | 10-04 | 部課名 | 地域文化スポーツ部スポーツ振興課 |
| 関連部課名 | | | | | |
| 行政評価 | 分野 | 文化創造都市 | | | |
| 事業体系 | 政策 | 10 | 活力ある地域コミュニティの形成 | | |

目的 子どもから高齢者まで、あらゆる世代の区民がスポーツを楽しめる環境を整えるとともに、指導者やアスリートの育成等によりスポーツのレベルアップを図り、区におけるスポーツ活動を推進します。

| 指 | 幸福実感指標名 | 指標の推移 | | | 指標に関する質問文 | | |
|---|------------------------|--------|--------|--------|-------------------------------|----------|---------------------------------|
| | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | | | |
| | 運動の実施 | 3.28 | 3.15 | 3.22 | 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？ | | |
| | 健康の実感 | 3.36 | 3.29 | 3.28 | 心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？ | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 標 | 施策の成果とする指標名 | 指標の推移 | | | | 指標に関する説明 | |
| | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度見込み | | |
| | スポーツ実施率(%) | | 38.80 | 40.20 | 41.50 | 50 | 週1回以上、運動やスポーツ活動を行っている人の割合 |
| | スポーツひろば参加者数(人) | 19,910 | 20,232 | 19,104 | 20,000 | 21,000 | スポーツひろば参加者(延べ人数) |
| | スポーツボランティア数(人) | 380 | 424 | 422 | 434 | 550 | スポーツボランティアとして区に参加の人数(登録制度はH30~) |
| | 障がい者スポーツサポーターの登録数(人) | | 35 | 50 | 75 | 220 | 障がい者スポーツサポーターとして登録・活動している人数 |
| | 初級障害者スポーツ指導員資格の取得人数(人) | | | 13 | 28 | 120 | 区主催の講座を受講し指導員資格を取得した人数 |

(単位:千円)

| 行政コスト計算書 | 勘定科目 | | | | 行政収入 | 勘定科目 | | | |
|----------|-------------------|-----------|-----------|--------------|-------------------|-----------|-----------|---------|--|
| | 28年度 | 29年度 | 差額 | 28年度 | | 29年度 | 差額 | | |
| 行政費用 | 給与関係費 | 84,703 | 86,495 | 1,792 | 地方税 | 0 | 0 | 0 | |
| | 物件費 | 374,610 | 395,771 | 21,161 | 国庫支出金 | 0 | 0 | 0 | |
| | 維持補修費 | 5,985 | 10,724 | 4,739 | 都支支出金 | 4,830 | 4,201 | 629 | |
| | 扶助費 | 0 | 0 | 0 | 分担金及び負担金 | 0 | 0 | 0 | |
| | 補助費等 | 13,416 | 15,902 | 2,486 | 使用料及び手数料 | 65,219 | 61,746 | 3,473 | |
| | 減価償却費 | 205,782 | 205,858 | 76 | その他 | 55,695 | 37,858 | 17,837 | |
| | 不納欠損・貸倒引当金繰入額 | 0 | 0 | 0 | 行政収入合計(a) | 125,744 | 103,805 | 21,939 | |
| | 賞与・退職給与引当金繰入額 | 3,756 | 21,811 | 18,055 | 行政収支差額(a)-(b)=(c) | 562,508 | 632,756 | 70,248 | |
| | その他行政費用 | 0 | 0 | 0 | 金融収支差額(d) | 0 | 0 | 0 | |
| | 行政費用合計(b) | 688,252 | 736,561 | 48,309 | 通常収支差額(c)+(d)=(e) | 562,508 | 632,756 | 70,248 | |
| | 特別費用(g) | 0 | 0 | 0 | 特別収入(f) | 0 | 0 | 0 | |
| | 特別収支差額(f)-(g)=(h) | 0 | 0 | 0 | 当期収支差額(e)+(h) | 562,508 | 632,756 | 70,248 | |
| 貸借対照表 | 勘定科目 | | | | 流動負債 | 勘定科目 | | | |
| | 28年度 | 29年度 | 差額 | 28年度 | | 29年度 | 差額 | | |
| | 収入未済 | 0 | 0 | 0 | 還付未済金 | 0 | 0 | 0 | |
| | 不納欠損引当金 | 0 | 0 | 0 | 特別区債 | 0 | 0 | 0 | |
| | その他の流動資産 | 0 | 0 | 0 | 賞与引当金 | 3,755 | 3,503 | 252 | |
| | 有形固定資産 | 7,048,536 | 6,893,789 | 154,747 | その他の流動負債 | 0 | 0 | 0 | |
| | 土地 | 4,832,137 | 4,832,137 | 0 | 固定負債 | 36,994 | 51,204 | 14,210 | |
| | 建物 | 6,270,178 | 6,311,493 | 41,315 | 特別区債 | 0 | 0 | 0 | |
| | 建物減価償却累計額 | 4,484,225 | 4,653,809 | 169,584 | 退職給与引当金 | 36,994 | 51,204 | 14,210 | |
| | 工作物等 | 1,123,224 | 1,133,019 | 9,795 | その他の固定負債 | 0 | 0 | 0 | |
| | 工作物等減価償却累計額 | 692,778 | 729,052 | 36,274 | 負債の部合計 | 40,749 | 54,707 | 13,958 | |
| | 無形固定資産 | 0 | 0 | 0 | 正味財産 | 7,017,787 | 6,899,821 | 117,966 | |
| 建設仮勘定 | 10,000 | 50,380 | 40,380 | 正味財産の部合計 | 7,017,787 | 6,899,821 | 117,966 | | |
| その他の固定資産 | 0 | 10,359 | 10,359 | 負債及び正味財産の部合計 | 7,058,536 | 6,954,528 | 104,008 | | |
| 資産の部合計 | 7,058,536 | 6,954,528 | 104,008 | | | | | | |

財務諸表に関する特徴的事項等

行政費用は物件費や維持補修費が高くなっており、物件費は主に、屋内・屋外運動施設の管理運営に要する経費である。物件費は、少年運動場多目的広場開設に伴う経費や荒川遊園スポーツハウスのトレーニング機器入替及び小破修繕費の増、維持補修費は、荒川遊園スポーツハウスのプール可動屋根等の修繕による増である。

行政収入は、屋外施設の使用料、荒川遊園スポーツハウスの使用料・教室受講料、荒川総合スポーツセンター等の行政財産使用料(自動販売機)と指定管理者からの収益還元である。平成29年度は、施設や設備工事に伴う休止による収入減と、平成28年度に寄付金の受領があったことから、28年度と比較して歳入が減少している。

施策の現状・課題・今後の方向性

| | |
|--------|---|
| 現状 | <p>平成27年度に実施した調査では、運動不足を感じている区民は8割を超え、週1回以上スポーツを行っている割合は4割弱、障がい者スポーツに関心のある区民の割合も4割弱。</p> <p>子どもたちの運動能力は23区の平均を下回り、運動をする子どもとしない子どもの二極化が進んでいる。壮年期から中年期にかけては子育てや仕事に追われスポーツをする機会が減少している。</p> <p>区では、スポーツ推進委員や一般社団法人荒川区体育協会と連携し、ニュースポーツを始め様々なスポーツイベントを実施するほか、スポーツの技術力向上のため、実績ある指導者によるアドバイザー制度や、トップアスリートと子どもたちが直接触れ合う事業も実施している。</p> <p>空地の少ない荒川区では、河川敷を野球場やサッカー場等に整備して活用するほか、尾久八幡中学校グラウンドと区民運動場の相互利用等工夫しながらスポーツ環境の整備を行っている。更に、小中学校体育館の夜間帯を活用し「スポーツひろば」を実施している。土日における区営スポーツ施設の予約状況は、ほぼ100%となっており、多くの区民に利用されている。</p> <p>行政コストとしては物件費が多く掛かっているが、その内容としては、屋内施設における指定管理料や業務委託料（維持補修に係る経費）が挙げられる。</p> |
| 課題 | <p>アンケートでは、週1回以上の運動をしていない理由として「仕事や介護、育児等で忙しい」、「体力に自信がない」、「経済的理由」のほか、「特に理由はない」との回答も多いことから、区民がスポーツを楽しむきっかけづくりや、身近な場所で気軽にスポーツができる環境づくりが不可欠である。</p> <p>子どもたちがスポーツの楽しさや感動を知る大きな動機付けとして、トップアスリートと直接触れ合う機会を増やすことも重要である。</p> <p>障がい者スポーツに関するアンケートでは、「パラリンピック」は9割近い区民が知っている一方、「デフリンピック」や「スペシャルオリンピックス」は7割以上が知らないと回答しており、障がい者スポーツをより多くの区民に知ってもらう取組を進める必要がある。</p> <p>各種競技の技術力の向上や、オリンピックを始めとするアスリートの育成には、指導者やスポーツボランティアなどスポーツを支える人材の育成が肝要であるとともに、区営スポーツ施設の予約状況を踏まえ、更なるスポーツ環境の整備を進める必要がある。</p> <p>区民が身近な場所でスポーツに親しむためには、老朽化した施設の改修をはじめ、民間のスポーツ施設等との連携を強化する必要がある。</p> |
| 今後の方向性 | <p>スポーツの裾野を広げ、スポーツを楽しむ区民を増やすため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を好機と捉え、区内スポーツ関連機関や団体等との協働によりライフステージに応じたスポーツ活動を支援し、生涯にわたるスポーツ活動の充実を図っていく。</p> <p>障がい者スポーツフェスティバルの開催をはじめ、車いすバスケットボールやボッチャ等の体験など、障がい者スポーツを多くの区民に知ってもらう機会を増やすとともに、障がい者スポーツサポーターや初級障害者スポーツ指導員など、障がい者スポーツを支える人材の育成を進め、障がい者スポーツの推進を図る。</p> <p>元スポーツ選手やアスリートによる直接指導など、運動能力の開発や技術力の向上を促進する取組と併せ、指導員やボランティアの育成、世界大会や全国大会に出場し活躍が期待される選手等を支援する仕組みなどを充実し、区におけるスポーツのレベルアップを目指していく。</p> <p>老朽化した荒川総合スポーツセンターの大規模改修はもとより、新たな体育館の整備を含め、多目的広場や運動場等の拡張・整備を進めるほか、民間のスポーツ施設等との連携・協力により、区民のスポーツ環境の更なる充実を図る。</p> |

| 施策の分類 | | 分類についての説明・意見等 |
|--------|--------|---|
| 30年度 | 31年度 | |
| 重点的に推進 | 重点的に推進 | <p>スポーツは世界共通の人類の文化であり、心身ともに健康で文化的な生活を営むうえで不可欠なものである。子どもから高齢者まで、障がいの有無に関わらず、区民の生涯スポーツの推進を図る当施策の優先度は高い。</p> |

施策を構成する事務事業の分類

| 事務事業名 | 事務事業 No | 行政費用(千円) | | 決算額(千円) | | 施策推進のための 分類 | | 分類についての説明・意見等 |
|---------------|------------|----------|--------|---------|-------|----------------|--------|--|
| | | 28年度 | 29年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | |
| スポーツ推進委員活動 | 05-03-01 | 12,101 | 13,091 | 7,002 | 5,721 | 重点的に推進 | 推進 | 区主催のスポーツ事業において、スポーツ推進委員の協力が必要であり、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた取組みと合わせ着実に推進していく。 |
| スポーツひろば | 05-03-02 | 4,627 | 5,096 | 2,274 | 2,263 | 推進 | 推進 | 区民が身近で気軽に参加でき、そして主体的に取り組むスポーツ活動の場として、今後も拡充すべき事業である。 |
| 体育協会補助 | 05-03-07 | 5,284 | 5,634 | 4,500 | 4,500 | 推進 | 推進 | 加盟団体の育成・強化及び生涯スポーツ振興など幅広く活動し、区内スポーツ活動で重要な役割を担っており、区として活動を支援する。 |
| 生涯スポーツ振興事業 | 05-03-08 | 867 | 6,835 | 867 | 2,300 | 推進 | 推進 | 区民が身近にスポーツに取り組めるよう生涯スポーツを推進する。スポーツ実施率の向上にもつながる事業である。 |
| コミュニティスポーツの普及 | 05-03-11 | 1,737 | 2,663 | 561 | 395 | 推進 | 推進 | 競技スポーツになじまない区民にも気軽にスポーツを楽しむ機会を提供し、生涯スポーツの振興を図るため、普及活動方法も検討しながら充実させていく必要がある。 |
| 荒川リバーサイドマラソン | 05-03-12 | 13,171 | 16,891 | 2,582 | 2,717 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 区の主要なスポーツイベントである。規模が大きくなっていることから、実施方法等も検討し充実させていく必要がある。 |
| 体育の日記念行事 | 05-03-13 | 2,192 | 4,415 | 1,015 | 1,013 | 継続 | 継続 | スポーツ活動への動機づけとなる重要な事業であり、今後も継続して実施する。 |
| その他振興費 | 05-03-14 | 1,353 | 6,237 | 1,353 | 3,222 | 継続 | 継続 | 区民のスポーツに対する関心を高め、スポーツ活動を奨励し、地域のスポーツ振興に資することから継続する。 |
| 友好都市スポーツ交流事業 | 05-03-17 | 3,010 | 3,679 | 265 | 278 | 継続 | 継続 | 友好都市のつくば市と少年野球やサッカーの親善試合を行うことにより、相互の競技力の向上及び親睦を深めることに寄与している。意義深い事業であり、継続して実施する。 |
| スポーツ活動支援 | 05-03-18 | 3,922 | 3,401 | - | - | 推進 | 推進 | 地域の代表として全国大会等のスポーツ大会に参加する際の支援を実施する。 |

施策を構成する事務事業の分類

| 事務事業名 | 事務事業 No | 行政費用(千円) | | 決算額(千円) | | 施策推進のための 分類 | | 分類についての説明・意見等 |
|-----------------------|------------|----------|---------|---------|---------|----------------|--------|--|
| | | 28年度 | 29年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | |
| 区民体育大会 | 05-03-19 | 10,515 | 11,538 | 8,162 | 7,570 | 推進 | 推進 | 区民のスポーツ振興を図り、競技意識、競技レベルの向上を目指すため、極めて重要な区内のスポーツ事業である。 |
| 区営運動場管理費 | 05-03-20 | 138,601 | 152,973 | 83,076 | 97,729 | 推進 | 推進 | 身近なスポーツ施設として、区民の健康増進及びスポーツ振興を図る上でも必要な施設である。 |
| 荒川総合スポーツセンター管理運営費・営繕費 | 05-03-21 | 190,583 | 188,006 | 115,633 | 141,383 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 競技大会開催など区内のスポーツ活動の中心となり、健康維持・体力増強等にも活用される屋内スポーツ施設を管理運営する。 |
| 荒川遊園スポーツハウス管理運営費・営繕費 | 05-03-22 | 228,949 | 245,097 | 137,043 | 209,349 | 継続 | 継続 | 区民の健康維持・体力増強等に活用される屋内スポーツ施設を管理運営する。 |
| 荒川遊園スポーツハウス各種教室の開催 | 05-03-23 | 49,363 | 41,502 | 42,998 | 39,801 | 継続 | 継続 | 区民の健康維持・体力増強等のため、各種スポーツや体力アップ等の教室を開催する。 |
| オリンピック・パラリンピック気運醸成事業 | 05-03-24 | 21,978 | 29,503 | 7,858 | 7,394 | 重点的に推進 | 重点的に推進 | 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、東京都や関係団体等と連携を図り、気運を醸成するための事業を積極的に実施していく。 |
| 合計 | | 688,253 | 736,561 | 415,189 | 525,635 | | | |